

平成 27 年度 事業 報 告 書

特定非営利活動法人 ひらかた環境ネットワーク会議

I 事業実施概要

平成 27 年末、私たち環境に関わっているものに大きなニュースが届けられました。それは「パリ協定」締結のニュースです。京都議定書以来何と 18 年ぶりに新たな枠組みが出来たのです。これにより世界各国が、本気で CO₂ の排出削減に取り組んでいくこととなったわけですが、我が国においても、実質排出量 0 を目指さなければ、到底目標を達成する事が出来ない状況に追い込まれたわけです。さて、そんな温暖化の問題ですが、当法人では平成 21 年度より事業の重点として取り組んでおり、今年度も広く市民に向けた、温暖化対策啓発活動に積極的に取り組みました。昨年度からスタートした「我が家家のエコノート」の取り組みはその一つで、参加者数も順調に推移し省エネ意識の広がりを感じられました。そして、もう一つの重点事業であった「環境講座」の充実については、十分満足のいく結果ではなかったものの、3 講座それぞれに参加者に喜んでもらえるものとなりました。また、今年度は「エコフォーラム」のスタイルが変わり、時間を短縮しての開催でしたが、結果「行政との共催」事業であることを感じられるものとなりました。

更に、従来より中間支援として色々な活動をしていましたが、今年度は中間支援組織としての役割を大いに果たすことができた飛躍の年でもありました。このことは、各方面において当法人の認知度が上がってきたのではないかと感じさせられることもありました

一方、法人として 11 年目を終え、今後に向けて、更なる飛躍・経営基盤の安定を図るためその基盤となる経営プランを策定したことは今年度の大きな事柄でした。

II 事業の実施に関する事項

1. 特定非営利活動に係る事業

1 地球温暖化対策事業

「パリ協定」「2016 年 4 月電力自由化」など地球温暖化防止やエネルギーに関する話題の多かった一年でした。わたしたちも、地球温暖化対策事業に積極的に取り組み、下記事業を行うことで、市民意識もまた一段高まりました。

【対象者】市民、事業者、行政

【収入】610,000 円

【支出】437,829 円

(1) ライトダウンキャンペーン実施事業

今年も、枚方市が家庭や事業所で消灯に取り組む「ひらかたライトダウン 2015」の呼びかけに応じ、夏至の日から七夕までの間の消灯、特に 6 月 22 日の「夏至ライトダウン」と 7 月 7 日の「七夕ライトダウン」の夜 20:00~22:00 の一斉消灯に協力してもらうよう、全会員にメルマガを送付し、協力の呼びかけを行いました。また、8 月 5 日に「クールダウンひらから みんなで打ち水大作戦 2015」に応じ、参加者を募り、サブリ村野の正門前広場にて雨水タンクの水を利用した打ち水を行いました。

【開催期間】平成 27年6月22日～7月7日

(2) 「我が家のエコノート」普及事業

「我が家のエコノート普及事業」は2年目に入り、参加者は順調に増えています。最初の1年分は、ノートを提出される毎に、使用量の状況から見えてくる事を「エコ診断」として、コメントをつけてお返しました。また、1年間継続された時には、1年の変化を視覚的にとらえると共に、前年度と比較できるようグラフを作成してお渡しました。1年継続された方は、2年目も引き続き取り組まれる方が多く、意識・意欲の高まりの様子がよくわかります。

またエコフォーラムでは、1年継続の方に「一年継続認定書」をお渡しし、多くの方に勧めてくださった方を「エコライフ推進サポーター」に認定しました。

【対象期間】平成 27年4月 1日～平成28年3月31日

【受付期間】平成 27年 4月 1日～平成 28年 3月 31 日

【応募総数】今年度新規参加者 63名 今年度提出枚数： 393 枚、
延べ参加者数 170名 述べ提出枚数 572 枚
配布枚数 約 12,700 枚

【後 援】枚方市

【協 賛】株式会社コマツ、京都信用金庫枚方支店、株式会社ホワイトマックス、
大阪ガス株式会社、関西リサイクルシステムズ株式会社、呼人堂、株式会社たまゆ
ら、農園・杉五兵衛、枚方自動車教習所、一般社団法人ホワイトネット未来号

(3) 省エネコンテスト実施事業

昨年度まで電気だけを対象に行っていた“夏の節電コンテスト”ですが、今年度はガスと水道も加え「ひらかた夏の省エネコンテスト」として実施し、エネルギー全般に対する意識啓発の取り組みとしました。応募者にとっては、手間が増えた分少し参加者は減りましたが、コメント欄には工夫や努力の様子がたくさん書かれており、熱心に取り組まれた方が多くおられることがうかがえました。

また結果をエコフォーラムで報告すると共に、電気・ガス・水道それぞれの削減率や、総合削減率、また月別の削減率の高かった方、及び優れた、或はユニークなアイデア・工夫等を提供していただいた方を表彰しました。

【対象期間】平成 27年7月、8月、9月

【受付期間】平成 27年 9月 28日～平成 27年 10月 20 日

【応募総数】118名 (応募用紙配布数：13,000 枚)

【後 援】枚方市

2 環境講座開講事業

今年度も下記3講座を実施し、環境活動に取り組む市民の輪を広げる一助になりました。

【収 入】495,400 円(

【支 出】133,488 円

(1) 自然エネルギー学校 2015 の開催事業

子どもたちに「自然エネルギーってなんだろう」という興味をもってもらい、大人の方には自然エネルギーを普及させることについて考えてもらえるよう、体験・講座・見学から構成した自然エネルギー普及のための啓発活動として3回実施しました。各家庭でいかに自然エネルギーの導入を図っていくか、どのような可能性があるかを知ってもらえる講座となりました。

【対象者】市民・事業者

<第1回 親子で自然エネルギー「ソーラーカー工作をつくって走らせよう」>

【開催日時】平成27年8月22日（土）13:30～15:00

【会場】サプリ村野南館2階 環境保全研修室

【受講者数】計40名（子ども22人 大人18人）

<第2回 講演会「小水力発電の可能性について」>

【開催日時】平成27年9月12日（土）13:30～15:30

【会場】サプリ村野南館2階 環境保全研修室

【講師】青木 豊明（関西外国語大学教授/びわこ成蹊スポーツ大学名誉教授）

【受講者数】計23名

<第3回 「穂谷自然農園」の自然エネルギー利用と「ピコ水力発電装置」の見学バスツアー>

【開催日時】平成27年10月17日（土）9:00～16:00

【会場】穂谷自然農園

【受講者数】計21名

(2) 環境活動スターター講座の開催事業

わがまち枚方について、歩いて、見て、知って、自分たちの住んでいるまちの環境を考えてもらうことを目的として、ウォーキングを中心とした下記の3講座を行いました。

【対象者】市民・事業者 (P13-12 まち並み保存推進事業で関連報告を記載)

<第1回 光善寺～枚方公園ウォーク>

日 時：平成27年5月31日（日） 9:00～12:00

場 所：光善寺～枚方公園

参加人数：39名

<第2回 京街道ウォーク>

日 時：平成27年9月27日（日） 9:00～12:00

場 所：枚方市～牧野

参加人数：25名

<第3回 百済寺～御殿山ウォーク>

日 時：平成28年3月1日（火） 9:00～12:00

場 所：百済寺～禁野から御殿山

内 容：参加人数：22名

(3) 環境教育担い手育成講座「くらわんか塾」開催事業

環境出前授業の担い手の人材を育成することを目的に全6回の連続講座を実施しました。全6講座終了者には「くらわんか塾」終了認定証を交付し、修了者で希望者には、出前授業の実践の場の見学をしてもらいました。また、今回初めて受講した方で実際の出前授業の担い手が2名増えました。

| 講座内容 | 開催日時 | 参加人数 |
|--------------------------------------|---------|------|
| 第1回 出前授業ってどんなの | 6月20日午前 | 14 |
| 第2回 「伝えたいこと、共に考えたいこと」 | 6月20日午後 | 12 |
| 第3回 「子どもたちの学びを知ろう～”水の循環・ごみの行方”について～」 | 6月27日午前 | 11 |

| | | |
|---------------------------|---------|----|
| 第4回「実践プログラム作りにチャレンジしてみよう」 | 6月27日午後 | 7 |
| 第5回「環境施設を体感しよう」 | 7月1日 | 13 |
| 第6回「プログラムを実践してみよう」 | 7月4日 | 9 |

【受講者数】17名(内終了認定証交付9名)　述べ66名

【対象者】市民

3 中間支援事業

他の環境関連団体を支援することにより、環境活動の輪を広げ、環境施策推進へつなげることを目的として下記の事業を行いました。

【収入】322,970円

【支出】134,387円

(1)環境団体活動交流会開催事業

今年度は、調整がつかず、交流会という形では、実施できませんでしたが、支援事業やエコフォーラム、NPOフェスタや講座あるいは事務所での相談業務などを通じて交流は活発に行いました。

(2)環境団体活動支援事業

①レンタサイクル支援事業

レンタサイクルの管理・運営を担うシルバー人材センターと点検整備を担うエコサイクルを繋ぐとともに支援を行いました。今年度は、自転車後部に貼るナンバーステッカーが古くなつたため新たに作成しました。また、エコサイクルが整備するための自転車が不足しているため、「不要自転車引き取り」のチラシを作成し、引き取り依頼の受付を行い、エコサイクルへの仲介支援業務を行いました。

【事業期間】平成27年4月1日～平成28年3月31日

【実施場所】市営牧野東自転車駐車場

【対象者】市民

②エコキャップ等回収支援事業

今年度も、エコキャップの回収に取り組む団体の支援として、回収したエコキャップを処理業者へ持っていくという役割を担いました。この支援は、今年度で5年目となりました。回収を依頼される団体も少しずつ増えています。今年度は、新たに桜丘中学校の生徒会や山田東小学校からの依頼がありました。またエコキャップの他、環境情報コーナーにてプルタブや古切手、古カードなどの回収も行いました。

【エコキャップ回収総数】735,300個　ごみとして焼却した場合のCO₂発生量1710kg

(累計 2,094,522個　ごみとして焼却した場合のCO₂発生量15,472.26kg)

【エコキャップ回収・運搬回数】他団体への回収訪問6回、処理業者への運搬4回

【プルタブ回収重量】76.8kg

【対象】市内全域

③活動支援事業

今年度も他団体のイベントチラシの作製等を請け負うと共に、ラミネートや印刷、プロジェクトの一貸出など細かい要望にも応えるなど、活動を支援しました。

また、各種環境団体や事業所等からの環境活動についての相談に応じ、情報提供・アドバイス・資料提供などを行いました。

【対象者】会員・その他の環境団体

【支援団体・事業所】

- ・国際ソロプロミスト枚方一中央
- ・エコサイクル
- ・羽曳野市婦人団体協議会
- ・ネットトヨタ新大阪株式会社
- ・NPO 法人森林ボランティア「竹取物語の会」
- ・子育て広場
- ・枚方いきもの調査会
- ・寝屋川自然エネルギーネットワーク
- ・桜丘小学校 PTA 等々

4 ひらかたエコフォーラム開催事業

今年度は、時間を短縮しての開催でしたが、来場者が減ったという感じではなく、密度濃く賑わいのあるエコフォーラムとなりました。また、枚方市の環境表彰と当法人の温暖化対策事業表彰を続けて行うことで「市民と行政が共に取組む」という姿勢を表すことができました。

温暖化対策事業表彰では「我が家のエコノート」や「省エネコンテスト」の表彰を行いましたが、各事業に取り組んだ方々の多くが来場されていました。普段は個人で行っている取り組みの成果を発表する場を設けることで、他の参加者の方の話を聞き「大いに刺激になった」という声もいただきました。

また、ブース展示や体験コーナーも盛況で、終了後のアンケートでも「自分たちの取り組みを知ってもらうことができたように思う」という回答が多く、エコフォーラムが、当法人や他の環境団体の活動を知ってもらうための場として、役割の一つを果たすことができました。

【開催日時】平成 28 年 2 月 6 日(土)10:00～13:00

【会 場】メセナひらかた会館

【来場者数】約 300 人

【共 催】枚方市、枚方市教育委員会

【対 象 者】市民、事業者、行政

【収 入】143,000 円

【支 出】207,255 円

5 環境情報コーナーの運営業務委託事業

【収 入】199,008 円

【支 出】280,944 円

① 環境情報コーナーの管理運営事業

環境情報コーナーの運営も 3 年目となり、近隣住民の方々をはじめ、市民の方にも少しずつ知っていただけるようになりました。今年度は、普段利用しにくい方にもきていただけるよう、学校の夏季休暇中の開室日を増やし、開室時間も延長しました。また新たな展示とし、枚方市が夏に行っている「水辺の楽校」で捕まえた天の川の魚を観察するための水槽を設置しました。水槽は廊下からも見えるように展示し、より多くの方の目につくよう配慮したこと、これを目当てに来られるかたもおられました。また、環境関連書籍の充実や、新たにパネル(第 2 次環境基本計画について)及び「環境情報コーナーの利用のしおり」を作成しました。更に、部屋のレイアウトを変え、明るく広々とした空間づくりを工夫し、利用していただきやすい雰囲気づくりに務めました。

【事業期間】平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日

【実施場所】サブリ村野南館 2 F 環境情報コーナー 環境保全研修室

【対 象 者】市民、活動団体、事業者

【環境情報コーナー各種利用状況】

| | 利用回数 | 延べ来訪者数 |
|---------------|------|-------------------------|
| 環境情報コーナー | — | 2971人(大人1656人、こども1315人) |
| 環境保全研修室 | 133回 | 1031人 |
| エコドライブシュミレーター | 457回 | — |
| エコナビ貸出 | 1台 | — |

② 緑のカーテン事業・ゴーヤの苗配布事業

枚方市が「緑のカーテン事業」として毎年行っている「ゴーヤの苗を市民に配布する」業務委託事業として「受付、配布、報告書の回収」を行い、150名の方に配布しました。初めての方も大勢いらっしゃり、情報コーナーを知って頂くよい機会になりました。また、情報コーナーの窓際にもゴーヤの苗を植え、育て方がわからない方や自宅では育てにくい方にも体験してもらいました。

【事業期間】平成27年5月13日～平成27年8月31日

【実施場所】サブリ村野南館2F 環境情報コーナー 環境保全研修室

【対象者】市民

③ 環境ミニ講座事業

「毎日の生活に生かせる小さなエコ」をテーマにクラフトや座学によるミニ講座を月1回、全8回行いました。昨年度までは無料でしたが、今年度は参加費(材料費等)100円を徴収しました。そのためか、昨年に比べ参加者は減少しました。また、啓発事業として不可欠な座学タイプの講座は、参加申込が少ないので課題として残りました。しかしながら、参加された方は非常に熱心で、時間が来ても質問が途絶えることはありませんでした。

【事業期間】平成27年6月25日～平成28年2月25日

【実施内容・参加者数】全8回 106名参加

| 実施日 | 実施内容 | 参加者数 |
|-----------|----------------------------|------|
| 6月25日(木) | リメイクハンガー作り | 6 |
| 7月23日(木) | 夏休みこども向け講座:「きれいな水をつくってみよう」 | 33 |
| 8月22日(土) | 桜のキーホルダーづくり | 18 |
| 9月24日(木) | どこまで減らせる?我が家の電気代 | 3 |
| 10月22日(木) | いろいろ芯を使って作ろうステイショナリー | 2 |
| 11月26日(木) | どうしてる?我が家のゴミの分別 | 10 |
| 1月28日(木) | チロルチョコのマグネットづくり | 7 |
| 2月25日(木) | エコクッキング「いちご大福」 | 27 |

6 総会及び会員交流会等開催事業

①総会及び交流会

下記の通り、ひらかた環境ネットワーク会議の総会および交流会を開催しました。

◎通常総会および交流会

【開催日】平成27年5月30日(土)

【場所】サブリ村野南館2階 環境保全研修室

【内容】(第1部)平成27年度通常総会 13:30～14:27

正会員数：121名
出席者数：71名（本人出席30名、委任状出席24名、議決権行使書出席17名）
議題：第1号議案 役員選任に関する件
第2号議案 平成26年度事業報告書案承認の件
第3号議案 平成26年度活動決算書案承認の件
第4号議案 平成27年度事業計画書案承認の件
第5号議案 平成27年度活動予算書案承認の件
(第2部) 交流会 14:30～15:40
テーマ：「もっと知りたい！もっと知ろう！環境活動」
～新会員を迎えて交流しましょう～

【対象者】会員
【収入】20,000円
【支出】19,660円

7 広報事業

(1)会報誌「環境ひらかた」発行事業

会員をはじめ、広く市民に向けての情報提供、及び活動紹介を目的に年4回発行しました。会報誌を通して、当団体の活動や「知っておきたい・知らせたい環境情報」に触れていただくことができました。また、手に取ってもらえるよう、読んでもらえるような紙面づくりを心掛け、工夫し作成しています。この会報誌は、今年度もより多くの方に読んでもらおうと、会員以外の関係団体・事業者にも配布するとともに、生涯学習市民センター・図書館等の公共施設等にも設置しましたが、公共施設に設置している分については、どれくらいの方が手に取り読んでくださっているのかの検証が必要との課題を残しました。

【発行部数】 3300部(A4版8ページ、全面カラー刷り)
No.45 春号 平成27年4月1日発行 800部配布
No.46 夏号 平成27年7月1日発行 800部配布
No.47 秋号 平成27年10月1日発行 800部配布
No.48 冬号 平成28年1月1日発行 900部配布

【対象者】市民、事業者
【収入】250,000円
【支出】207,090円

(2)ホームページの管理運営事業

本年度は、ホームページを全面リニューアルしました。参加者募集中のイベント情報がわかりやすくなるよう、また、活動報告などの記事がトップ画面に多くるように工夫しています。新たに会員向けのスケジュールや情報コーナーのお知らせ、エコライフ情報などの頁を加えました。サーバーも変更し、次年度からの経費節減につなげることができました。

【対象者】会員、市民、事業者
【収入】20,000円
【支出】11,359円

(3)その他の広報活動

広報ひらかたへの掲載、五六市やNPOフェスタ、他団体イベントへの出展に加え、WEB上の情報発信サイトの利用、各種メディアへの出演など多様な広報活動を行いました。

◎情報紙・WE B掲載

枚方市広報・京阪タイムリー

インターネット上の情報サイト（「いこーよ」「まいふれ」「ひらかたつーしん」）、

◎テレビ・ラジオ出演等

<FMひらかた> 6月ミニ講座、9月自然エネルギー学校、10月バススタンプラリー

<K-CATケーブルテレビ> 2月6日 エコフォーラム

◎街宣・他団体主催によるイベント参加

8月9日 五六市

9月23日 NPOフェスタ 4名参加

10月30日 関西外大祭 3名参加

11月1日 ゴミ減量フェア 8名参加

11月29日 国際ソロプロミスト枚方一中央 チャリティバザー 4名参加

3月13日 五六市 3名参加

◎その他

<子育て支援室PR> 随時チラシ設置や直接PRを行っている。

<メールマガジン>会員に向けてイベント情報や他団体の情報を掲載し6回発行しました。

（「メルマガ 環境ひらかた」 No. 141～146）

8 第1号市民共同発電所管理事業

2007年(平成19年)に市民共同発電所を光の峰保育園に設置してより、継続して園と連携を踏りながら管理を行っています。再生可能エネルギーについて、広く市民に知ってもらうために開催している自然エネルギー学校の見学施設として今年度も活用しました。

【収 入】230,265円

【支 出】230,431円

9 第2号市民共同発電所設置事業

穂谷自然農園内に会員手作りのピコ(超小)水力発電設備を2011年11月に、第2号市民共同発電所として設置して以降、常設はしていないが、今年度も自然エネルギー活用の可能性について知ってもらうためのツールとして、自然エネルギー学校でピコ水力発電の実際を見てもらいました。

【対象者】市民

【収 入】0円

【支 出】0円

10 モビリティ・マネジメント事業

個人や地域のモビリティ(移動状況)が、社会にも個人にも望ましい方向へ自発的に変化することを促す取組みとして下記の事業を行いました。

【収 入】1,518,652円

【支 出】1,268,130円

(1) 「ひらかた交通タウンマップ」の作成配布事業

公共交通情報を伝える事で、公共交通の利用促進を図り、車社会がもたらす環境負荷を少しでも減らすことを目的に、今年も転入者向けに「ひらかた交通タウンマップ」を配布しました。このマップの裏面には、電車やバスのお得で便利な利用方法がわかりやすく解説されており、転入者に限らず広く市民に役立つものとなっているため、転入者以外にもマップを希望される方がたくさんおられました。そのような状況をうけ、図書館や環境情報コーナーにも置いて、希望者には随時無料でお渡ししました。

【対象者】市民

【内容】マップの更新2回(8月:7,500部発行、2月:7,000部発行)

転入者向け啓発チラシ10,500部発行(A1カラー両面刷り A4判仕上げ)

(2) 公共交通利用促進PR事業

子育て世代や子供達、保育者にも、読み聞かせ等を通して、公共交通の優れた面や重要性を学んでいただけるように、26年度募集した第一回電車やバスのものがたりの最優秀賞受賞作品を印刷し、図書館や子育て関係施設などに配布を行いました。又、紙芝居にしてほしいという民生委員・児童委員からの要望により、A3判データを作成し提供しました。

【内容】<作品>「つぎとまります えがおさいた」

<印刷>1000部 (32頁 無線綴じ)

<配布先>保育園、幼稚園、小学校、図書館、子育て関係者等

(3) 公共交通利用活性化イベント事業

環境に優しい公共交通の利用促進を図ると共に、市を再発見してもらう事でまちづくりへの関心を高めようと、今年度もバスを使ってのスタンプラリーイベントを下記の通り、春・秋の2回実施しました。実施に先立って、市内の名所旧跡を記載した案内マップを兼ねたチラシを作成し、市内各小中学校児童生徒に配布する事で、広く市民に公共交通を利用する事の意義や大切さを学んでもらい、併せてひらかたを再発見してもらうきっかけとなりました。参加者にとっては、バスの良さを体験してもらうとともに、枚方市を見直してもらえる良い機会とする事が出来ました。

【対象者】市民

◎「第19回バス！のってスタンプラリー～桜めぐり～」

【開催日時】平成27年4月4日(土)8:30～16:00

【内容】<集合・解散>岡東中央公園(枚方市役所横)

愛媛大学大学院松村暢彦教授による「バスとまちの話」の講演後、枚方市内の桜の名所にスタンプを設置し、花を楽しみながらスタンプラリーを行えるような内容としました。お花見や身近なレジャースポットへ行く場合も環境負荷が少なく、駐車場や飲酒運転などの心配もないバスの利用が便利であることを体感してもらえる機会となりました。また、スタンプポイントを全て回る「パーフェクト賞」の該当者は15名でした。

<桜ポイント18カ所>

1市民の森 2楠葉東公園 3船橋川堤防 4枚方カントリー 5牧野公園

6車塚公園 7コマツ横街路樹 8渚水みらいセンター 9王仁公園 10山田池公園

11御殿山公園 12天野川堤防 13百済寺跡公園 14水面回廊 15以楽公園・

香里団地桜並木 16桜公園 17楽寿荘 18さくら公園(八幡市こども動物園)

【参加者数】418名(大人230名、小児140名、幼児以下48名)

◎「第20回バス！のってスタンプラリー～すごいぞ枚方再発見～」

【開催日時】平成 27 年 10 月 17 日(土)8:30~16:00

【内 容】<集合・解散> 岡東中央公園（枚方市役所横）

愛媛大学大学院松村暢彦教授に「バスとまちの話」として公共交通役割について講演していただき、思い思いに枚方市内に設置されたポイントへ向かってもらいました。スタンプ以外に、公共交通利用促進絵本「つぎとまります えがおさいた」発行記念に絵本クイズポイントを 3 カ所設けました。岡東中央公園に戻ってから、松村先生の交通アンケートに答えていただき、ポイントの数に応じて抽選を行いました。

<スタンプポイント 15 カ所>

①極楽湯 ②くらこん（極楽湯内） ③中の池公園 ④家具町工房 ⑤ハーモニックハウス ⑥家具町 LAB ⑦日置天神社 ⑧交北公園 ⑨大黒屋大峰本店 ⑩枚方宿鍵屋別館 2F 枚方つーしん ⑪歴史街道トイレ ⑫百濟王神社 ⑬CONOBA 香里ヶ丘 2F カルチャーハウス香里ヶ丘 ⑭観音山公園 ⑮香里ヶ丘図書館

【参加者数】420 人(大人 227 人 小児 122 人 幼児 71 人)

事前受付 354 人（来なかった人 57 人） 当日受付 123 人

最終戻ってきた人 404 人 全制覇 12 グループ

11 まち美化活動推進事業

自分たちの町と環境は自分たちでできる事から取り組もうと、今年度も自分の周りでの“まち美化活動”に取り組みました。

【収 入】0 円

【支 出】0 円

(1) 環境美化推進事業

【実施場所】五六市会場周辺、

楠葉中央公園、二宮神社周辺等、樟葉西小学校周辺、

【実施回数】延べ 21 回

【参加人数】延べ 52 名

(2) 良好な景観形成の推進事業

【実施場所】交野天神社

【実施回数】1 回

【内 容】交野天神社のお祭りに合わせ設置し、その後そのままプランターを設置してもらいました。

12 まち並み保存推進事業

町並み保存への関心を持ちまちづくりへの意識喚起となるよう下記事業に取り組みました。

【収 入】34,600 円

【支 出】58,919 円

(1) 歴史文化遺産の保存と活用事業

市民の皆さんに歴史文化遺産を知ってもらう為のウォーキングを環境活動スターター講座として 3 回実施しました。その中で「次世代に繋げていきたい枚方の歴史文化遺産」を参加者アンケート等をもとに今年度はまず 10 か所選定し、それらを落とし込んだマップを作製し市内の公共施設等に設置配布しました。

【対象者】市民

※詳細は、P6- (2) 環境活動スターター講座の開講事業の項参照

(2) フォトライーイベント実施事業

歴史的町並みが比較的残っている枚方宿場町において、まちの歴史的遺産の保全・活用を皆で考えるため、参加型クイズイベント「タイムスリップ探偵～ここはどこ？～」と「懐かしいまちの風景写真店」を行いました。商店街の活性化に取り組んでいる「五六市実行委員会」や観光ボランティアガイドの協力を得て取り組み、試食や割引などの魅力付けを行いました。

<タイムスリップ探偵～ここはどこ？～>

【開催日時】平成27年11月14日(土) 13:30～15:00

【場所】岡本町会館・枚方宿場町街道沿い

【対象】市民

【参加人数】23名

【協力】枚方文化観光協会観光ボランティアガイドの会、枚方宿地区まちづくり協議会
「五六市実行委員会」、特定非営利活動法人画像による文化財復元研究会、枚方市民(写真提供)、他。

13 環境教育の出前授業の実施事業

今年度も枚方市内学校園などで、環境教育“出前授業”を実施しました。出前授業を通して、子どもたちの環境問題についての関心が高まり、意識啓発につながりました。しかしながらまだ実施校が少ないのが実情で、実施校を広げていく必要があります。併せて出前授業の担い手の育成も行なっていかなければならないと言う2つの大きな課題を抱えています。今年度は平野小、殿山第二小での実施がなくなった反面、新たに樟葉西小、藤阪小で実施する事が出来、伊加賀小でも3年振りに実施する事が出来ました。昨年同様、自然エネルギー部会との連携による出前授業も行ないました。又、今年度、初めて「竹取物語の会」に依頼して穂谷の間伐材を利用したワークショップを取り入れ、好評を得ました。学校での「授業」以外の、PTAや各種団体主催の「イベント」への参加要請が多くなった事も今年度の特徴でした。

【テーマ】エネルギー6回(6回)、私の木0回(0回)、酸性雨3回(2回)、風呂敷3回(2回)、わたしたちの暮らしとエネルギー1回(1回)、地球温暖化0回(0回)、地球環境1回(0回)、
間伐材2回(0回)、自転車発電3回(0回)

*カッコ内は昨年度の回数

【実施校】藤阪小・蹉跎西小・樟葉西小・伊加賀小・(桜丘北小PTA)・(樟葉丘住宅子供会)・
(藤阪ハイツ自治会)・(ひらかた自然エネルギー学校)・(自然エネルギー学校ねやがわ)

*カッコ内は各種団体など

【実施日数】19日(昨年度11日)、実施回数(時限数)としては27回

【派遣人員】延べ128名(昨年度延べ64名)

【対象者】市内小中学校の児童・生徒、団体

【収入】83,160円

【支出】149,205円

14 S-EMS構築・運用の支援事業

枚方市では、市立の幼稚園・小学校・中学校が、市の環境年度計画に沿って“計画→実践→見直し→行動”的一連の取り組みを行うことで、環境保全に努める「枚方市学校版環境マネジメントシステム

テム(S-EMS)」の構築・運用を進めています。

環境教育サポート部会では委託事業として、その支援を行っており、今年度も25の学校園に対し、学校園が行う環境学習会や、S-EMSの企画に対して全国の先進事例や、国等の環境教育に関する情報提供を行いました。また、今年度は、枚方市が従来のIS014001に代わり枚方市独自の“H-EMS”を導入したことにより、“H-EMS”に関する情報提供も行いました。さらに教職員向けの講演も行い、S-EMSの取り組みの進展に貢献することができました。

【実施場所】教育委員会・各幼稚園・各小学校・各中学校・その他

【実施日時】4月1日～3月31日

【対象者】市民、教育委員会、教職員

【収入】1,620,000円

【支出】1,239,807円

15 環境啓発ツール作成事業

現在、部会内で内容について議論・検討中です。

【収入】0円

【支出】0円

16 その他

①会員数

年度初めに会費未納による減少がありましたが、その後少しずつ増え、期首に近い会員数を維持できました。新規入会は、正会員個人は8人、賛助会員個人9人の計17人でした。

| | 正会員 | 賛助会員 | 計 |
|-------|-----------|---------|----------|
| 個人 | 96 (-9) | 35 (+7) | 131 (-2) |
| 非営利団体 | 16 (-2) | 2 (+1) | 18 (-1) |
| 営利団体 | 7 (+0) | 0 (0) | 7 (+0) |
| 計 | 119 (-11) | 37 (+8) | 156 (-3) |

*カッコ内は昨年比

②平成27年度理事会の開催

◎第1回理事会

日 時：平成27年5月8日(金) 11:00～12:00

場 所：サプリ村野 環境保全研修室

理事総数：17人

出席者数：17名（本人出席11名、議決権行使書出席2名、委任状出席3名）

議題：第1号議案 役員候補者の選任に関する件

第2号議案 運営委員任命の件

第3号議案 平成26年度事業報告書(案)承認の件

第4号議案 平成26年度活動計算書(案)承認の件

第5号議案 平成27年度事業計画書(案)承認の件

第6号議案 平成27年度活動予算書(案)承認の件

◎第2回理事会

日 時：平成27年11月19日(木) 11:00～12:01

場 所：サブリ村野 環境保全研修室

理事総数：17名

出席者数：16名（本人出席13名、議決権行使書出席1名、委任状出席2名、欠席者1名）

議 領題：第1号議案 規則の改定の件

③運営委員会の開催

| 回 | 日 程 | 時 間 | 場 所 |
|------|----------------|-------------|---------|
| 第 1回 | 平成27年 4月21日(木) | 18:00～20:00 | 環境保全研修室 |
| 第 2回 | 平成27年 6月16日(火) | 18:00～20:00 | 環境保全研修室 |
| 第 3回 | 平成27年 7月30日(木) | 18:00～20:00 | 環境保全研修室 |
| 第 4回 | 平成27年 9月9日(水) | 18:00～20:00 | 環境保全研修室 |
| 第 5回 | 平成27年 10月8日(水) | 18:00～20:00 | 環境保全研修室 |
| 第 6回 | 平成27年 11月9日(月) | 18:00～20:00 | 環境保全研修室 |
| 第 7回 | 平成28年 1月19日(火) | 18:00～20:00 | 環境保全研修室 |
| 第 8回 | 平成28年 2月23日(火) | 18:00～20:00 | 環境保全研修室 |
| 第 9回 | 平成28年 3月31日(木) | 18:00～20:00 | 環境保全研修室 |

④事務局会議の開催

| 回 | 日 程 | 時 間 | 場 所 |
|------|-----------------|-------------|-----|
| 第 1回 | 平成27年 4月21日(火) | 10:00～12:00 | 事務局 |
| 第 2回 | 平成27年 5月15日(金) | 10:00～12:00 | 事務局 |
| 第 3回 | 平成27年 6月16日(火) | 10:00～12:00 | 事務局 |
| 第 4回 | 平成27年 7月16日(木) | 13:30～16:00 | 事務局 |
| 第 5回 | 平成27年 10月16日(金) | 10:00～12:00 | 事務局 |

⑤枚方市地球温暖化対策事業推進チーム会議の開催

| 回 | 日 程 | 時 間 | 場 所 |
|-------|-----------------|-------------|---------|
| 第 1回 | 平成27年 4月27日(月) | 10:30～12:00 | 環境保全研修室 |
| 第 2回 | 平成27年 5月26日(月) | 10:30～12:00 | 環境保全研修室 |
| 第 3回 | 平成27年 6月29日(月) | 10:30～12:00 | 環境保全研修室 |
| 第 4回 | 平成27年 7月16日(木) | 10:30～12:00 | 環境保全研修室 |
| 第 5回 | 平成27年 8月11日(火) | 10:30～12:00 | 環境保全研修室 |
| 第 6回 | 平成27年 9月17日(木) | 10:30～12:00 | 環境保全研修室 |
| 第 7回 | 平成27年 10月15日(木) | 10:30～12:00 | 環境保全研修室 |
| 第 8回 | 平成27年 11月24日(火) | 10:30～12:00 | 環境保全研修室 |
| 第 9回 | 平成27年 12月15日(火) | 10:30～12:00 | 環境保全研修室 |
| 第 10回 | 平成28年 1月15日(金) | 10:30～12:00 | 環境保全研修室 |
| 第 11回 | 平成28年 2月16日(火) | 10:30～12:00 | 環境保全研修室 |
| 第 12回 | 平成28年 3月29日(火) | 10:30～12:00 | 環境保全研修室 |

⑥その他参加したミーティング

◎おおさかスマートエネルギー協議会・家庭部門会議

◎琵琶湖淀川流域圏連携交流会幹事会への参加

⑦団体・審議会等への派遣

◎枚方市環境審議会

期 間：平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月

派 遣：委員として 1 名

◎枚方市地域産業基盤強化奨励事業選定審査会

期 間：平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月

派 遣：委員として 1 名

◎枚方なぎさ高等学校学校協議会

期 間：平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月

派 遣：委員として 1 名

2. 収益事業 該当なし